

やってみて・考えて取り組むGIGAスクール 研究主題「知りたい!聞きたい!分りたい!そして挑戦する生徒の育成」



柏市立手賀中学校校長 なかむら 中村 まさし 匡志

1 はじめに

本校は全校107名の小規模校である。豊かな自然に囲まれ、地域と共に生徒の育成に努めている。GIGAスクールについては、学区の小学校2校と共に令和3年・4年の2年間で柏市研究校の指定を受け、小中連携と共に市内の他校よりも先行して、1人1台端末が配置され取り組んだ。しかし、利用する上での縛りも厳しく思うような取組ができないことが多くあった。

本校職員の大半を採用4年未満の経験の浅い職員が占める中、試行錯誤しながら協力し、考え取り組んできた。

また、今年度は今までの取組を活かしリーディングDXの指定を3校で受け、より連携を深め取り組んでいる。

2 本校の取組

研究指定を受け、何か成果を残さなければならぬというのではなく、とにかく端末に触れる、使ってみることから始めた。

生徒達はスマートフォンやゲームなどではできてタイピングが苦手な生徒が多く、小学校からの課題だった。

持ち帰りをするためのルールを話し合って決め、同時にネット環境が整っていない家庭には教育委員会からのWiFi貸与で対応ができ、取り残される生徒がなく、同一歩調でスタートすることができた。

端末を学習活動に活用し、学習の予習、復習、課題など調べ学習を主な使用とした。

(1)ネット環境と端末持ち帰りの活用ルール

- ①学習に関わることのみ使用
 - ②家庭内での使用
 - ③使用時間をきめ、長時間使用しない
 - ④個人情報について約束（氏名・住所・電話番号などは絶対にあげない）
 - ⑤写真・動画等は学習のみ使用
 - ⑥著作権について約束
 - ⑦基本設定の変更はしない
- などのルールを保護者にも伝え、学習のみの使用を徹底した。

(2)授業での取組

- ①国語
 - (ア)Google スライドを使用し、作品の比較、批評
 - (イ)ドキュメントを用いた川柳・俳句・短歌づくり、鑑賞
- ②社会
 - (ア)振り返りシート、Formsでの小テスト、Jamboardでの意見集約
 - (イ)資料の検索、与えられたテーマの調べ学習をして、情報共有
- ③数学
 - (ア)Formsで選択式の小テスト
 - (イ)学びの足跡（授業内でわかったことをまとめる）
 - (ウ)デジタル教科書の活用（説明する際に使用）
 - (エ)振り返りシートの活用（復習・確認）

④英語

- (ア)英文を作成して読み、動画で撮り、お互いに聞きあってリスニング
- (イ)選んだ絵や写真を英作文にして対話・発表、それをお互いに批評
- (ウ)検査して、英語を聞き訳して、お互いに確認

⑤理科

- (ア)実験を撮影し失敗したときの確認ができた
- (イ)デジタル教科書の使用、スライド等による意見交換・集約

⑥道徳

- (ア)Jamboard、スライドを使用して自分の考えを伝える力をつける（他の考え等が分かりやすく確認できた）

⑦技能教科

- (ア)動画、画像などを検索し、考えるなど思考に広がりがあった

⑧その他

- (ア)生徒会活動の話し合い場面で活用
- (イ)意見等のまとめ（報告書作成など）
- (ウ)部活動においても動画検索、動画撮影による相互の確認
- (エ)リモートでの授業参加、担任との面談



情報を集約

3 成果

各教科共に取り残される生徒が出ないように無理なく進めることで、生徒も職員も負担

感がなく進められてきた。何よりも生徒が抵抗なく進められていることは、職員の配慮と日頃の学習準備があればこそその取組である。

GIGAスクールが定着する中で、先行して取り組めたからこそ自然に端末を活用できている。あえて、新しいことに取り組まざる事から行ったことが何よりもよかった。

研究指定に積極的に取り組むことには不安も多いが、研究主題でもある「知りたい！聞きたい！分きたい！そして挑戦する生徒の育成」を達成するためにも、職員が率先して挑戦することが必要不可欠だと考える。そして、新たな挑戦としてリーディングDXにも前向きに取り組む意欲がわいてきている。

4 課題

各教科共に、工夫をしたり、新しいことを試したりしながら活用し、進めることが大切であると考えます。また、小学校との連携を図りながら交流、リモートでの講師活用授業など挑戦しながら検討、改善を繰り返し職員の指導資質向上を図る。

個別対応の研修サポートを活用して、他校等の授業、講演、研修に参加して各自がスキルアップに努めている。様々な情報を確認し、自分ができるものを取り入れ、一人一人が向上心を意識して高め、資質向上を図れる学校体制及び環境を整えることが私の大きな課題でもある。

5 おわりに

「やってみて、考えて取り組むGIGAスクール」挑戦を繰り返しながら、生徒、職員と共に前進する気持ちを常に持ち、取り組むことが我々に必要であり、ヒント、チャンスがあれば臆することなく挑戦することの大切さを学べたと思う。